



## ともに積み重ねながら



岩内西小学校長 佐古岡 香

満開に咲いた桜の花が散り、新緑がまぶしい季節となりました。中庭の学級園では各学年が割り当てられた畑に種や苗を植えており、一生懸命お世話をする姿が見られるようになりました。

日本各地で新型コロナウイルス感染症の感染の広がりが収まらず、北海道の緊急事態宣言も延長となりました。このような状況から、運動会を延期することといたしました。5月24日から特別時間割が始まっており、子どもたちは運動会当日に向け練習を重ねていくところでしたが、やむを得ず判断いたしました。今しばらくは感染予防に努め、仕切り直しをして運動会を実施いたします。

休み時間にたくさんの2年生がけん玉をして遊んでいます。1年生の時から遊んでいる子も少なくありません。「校長先生見て見て！」と誘われ、数人の子の「技」を見せてもらいました。膝を使ってリズムよく動かしたり、大技を一発で決めたりするなど、どの子も以前より上達しています。お世辞でもなんでもなく、「すごいね！いつの間になくなったの？」と言うと、誇らしさもありつつ照れ笑いを浮かべます。



つい先日、5, 6年生の表現運動(ダンス)の練習を見てきました。特別時間割前と比べ、一つ一つの動作がピタッと決まり躍動感があって驚きました。高学年が挑戦するにふさわしい、難易度の高い動きが連続するダンスなのですが、日々の練習の成果をはっきりと目にすることができました。1, 2年のダンス、3, 4年のよさこいも同様ですので、保護者の皆様には運動会当日の発表を楽しみに待っていてほしいと思います。

けん玉もダンスも、子ども本人の興味関心、意欲の高さにより上達が速かったと考えられますが、積み重ねることの重要性を改めて感じざるを得ません。そして、ご家庭と学校で土台(健康な体や生活、子どもたちの関係づくり)を整え、確認や励ましの声をかけながら支えていくことで、子どもたちは安心して積み重ねていくことができるものと思います。



子育ては様々なことの積み重ねです。学校も、今日という日を大切に一人一人の学びを積み重ねていく、そんな西小でありたいと思います。